

別記

入札におけるくじ

条件付一般競争入札の開札の結果、落札となるべき同価の入札書を提出した者が2人以上ある場合は、「くじ」により落札者を決定する。

1 入札書の「くじの数」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじの数」欄にあらかじめ任意の値(000~999)を記入する。

なお、記入がない場合は、有資格者コードの下3桁の数値が記載されたものとみなす。

2 くじの手順

- (1) 有資格者コードの小さい順にくじの番号(0、1、2…)を付与する。
- (2) 同額入札の入札書に記載されたくじの数を合算し、その合計額を入札書の数で除算し、余りを算出する。
- (3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)のくじ番号の入札参加者を落札者とする。

【例】入札参加者3名が同額入札の場合

1 有資格コード順にくじ番号を付与する。

A社(有資格者コード 000212003)くじ番号1

B社(有資格者コード 100033645)くじ番号2

C社(有資格者コード 000003025)くじ番号0

2 くじの数の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算定する。

A社(くじの数1 2 3) 合計(1 2 3 + 0 7 2 + 4 5 2 = 6 4 7)

B社(くじの数0 7 2)

C社(くじの数4 5 2) 余り(6 4 7 ÷ 3 = 2 1 5…余り2)

3 落札者の決定

落札者は、余りの2と一致するくじ番号であるB社となる。